

A photograph of two men standing side-by-side in an office environment. The man on the left is wearing a dark suit, a white shirt, and a red and blue striped tie. The man on the right is wearing a grey blazer over a dark quilted vest and a patterned shirt. They are both looking towards the camera. The background shows office partitions and a sign with the word 'Call' in blue.

左 平成25年 経営ビジネス学科卒
井戸 博紀

右 平成26年 経営ビジネス学科卒
藤本 寿樹

井：縁あって入学した近畿大学。卒業後もこの大きなネットワークの繋がりは魅力ですね。卒業生との繋がりの中で、社会に出てから様々な場面での協力や助力、そういったシステム作りをして欲しいですね。同窓会の一員として近畿大学の卒業生として、誇りが持てるようになれば、同窓会も産業理工学部も更に盛り上がると思います。

■貴重な時間を頂いての話ありがとうございました。ご意見・ご要望は今後の同窓会運営。活動の参考にさせていただきます。

A photograph of three people sitting at a table. On the left is a man with glasses wearing a grey suit and blue tie. In the center is a woman with brown hair wearing a grey turtleneck. On the right is a man with black hair wearing a blue shirt and a black cardigan. In front of them on the table is a small architectural model of a white house with a grey roof. The background is a glass wall with decorative patterns.

令和2年 建築・デザイン学科卒

ジーク株式会社 勤務 **竹内 結香**

竹：最初は建築模型だけでデザインする庭の実際の広さとか全く想像が出来なくて、1回目に提案したものはダメでした。角さんに「もっと通り道みたいな感じで」と言われ、自然と人が集まるような場所(通り道)として修正しました。就活なども並行してやっていたので、角さんに提出等をお願いしたり、夏頃から実質は3ヶ月くらいの期間でしたね。提案したそのままの案では無いけれど、飯塚に自分の足跡が残せた事が嬉しいし、やって良かったと思いました。



春: プロジェクトは終了ですが、また金子ゼミ出身のグループで何か形にしたいですね。

角: 自分が設計している建築を追求していくだけでなく、学生に私の建築物に接する機会を与え、その空間を実際に見て、体験させると言う事が私の役割だと思います。産理工には優秀な学生がいるので、私が学生時代に出来なかった事を体験させてあげたいですね。

竹: 今回参加させて頂いたおかげで、形になる仕事をしてみたいと思い、ディスプレイ関連の就職先を選びました。自分の手がけた空間が実際に出来るという喜びを知れたので、この気持ちを原動力に、忘れないように続けていきたいと思います。

■ありがとうございました。私達同窓会も企業と
同窓生との橋渡しをお手伝いして参ります。
興味のある皆様は同窓会HP又はFacebook
などでお気軽にお問合せください。



開催年月日	令和元年　六月一日　自五時〇〇分　至五時四十八分
開催の名称	近畿大学産業理工学部同窓会総会
団体名称と責任者氏名	会長　川村正美
近畿大学　産業理工学部同窓会	
会議の所在地名	福岡県飯塚市片島二丁目七十六十二　パドット・ル・コトフキ
議事（一切の経過を含む）	

以上をもって、質疑終了

令和元年度 近畿大学産業理工学部同窓会 予算書					平成30年度 近畿大学産業理工学部同窓会 決算書				
(期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日)					(期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日)				
一般会計					一般会計				
支 出 の 部		収 入 の 部		単位：円	支 出 の 部		収 入 の 部		単位：円
費 要	元年度予算(円)	費 要	元年度予算(円)		費 要	30年度決算	費 要	30年度決算	
会費等	40,000	会費等収入(元年度)	200,000		会費等	20,000	会費等収入(元年度)	220,000	
交際費	170,000	会費収入(378名×60%)	2,270,700		交際費	169,810	会費収入(396名×60%)	2,100,000	
雑費等	50,000	年会費収入(1,683名×98%)	1,686,000		雑費等	53,374	年会費収入(1,839名×98%)	1,831,000	
印刷費	490,000	印刷費収入	0		印刷費	506,952	印刷収入	12	
チャリティー費金	15,000	チャリティー費金収入	15,000		チャリティー費金	9,500	チャリティー費金収入	9,500	
スポーツ大会費	180,000	スポーツ大会参加費収入	100,000		スポーツ大会費	85,752	スポーツ大会参加費収入	47,500	
新卒交際会費	80,000	新卒交際会費参加収入	30,000		新卒交際会費	66,601	新卒交際会費参加収入	32,000	
同窓会総会費(別表)	850,000	同窓会総会費収入	650,000		同窓会総会費(別表)	2,295,000	同窓会総会費収入	860,000	
同窓会総会費	1,971,000	同窓会総会費和込収入	200,000		同窓会総会費	1,512,195	同窓会総会費和込収入	195,000	
校友会・支部・同窓会等参加費	210,000	同窓会総会費和込大会参加収入	0		校友会・支部・同窓会等参加費	190,756	同窓会総会費和込大会参加収入	1,200,000	
卒業メモリアルアルバム作成	1,100,000	記念事業(創立金取り返し)	0		卒業メモリアルアルバム作成	1,096,530	記念事業(創立金取り返し)	0	
事務局経費(会費・手数料等)	10,000				事務局経費(会費・手数料等)	5,611			
会費徴収手数料	28,000				会費徴収手数料	27,530			
ホームページ維持・稼働費	230,000				ホームページ維持・稼働費	220,320			
在学生支援活動	180,000				在学生支援活動	117,511			
雑費等	10,000				雑費等	0			
基金(同窓会建設)	0	基金(同窓会建設)	0		基金(同窓会建設)	0	基金(同窓会建設)	0	
基金(記念行事)	500,000	基金(記念行事)	5,131,000		基金(記念行事)	500,000	基金(記念行事)	0	
支出合計	6,114,000	収入合計	6,131,000		支出合計	6,828,933	収入合計	6,295,012	
年度収入の繰越金	2,274,249	前年度からの繰越金	3,267,249		年度収入の繰越金	3,257,249	前年度からの繰越金	3,390,770	
合 計	8,388,249	合 計	8,388,249		合 計	10,085,782	合 計	10,085,782	
特別会計					特別会計				
支 出 の 部		収 入 の 部		単位：円	支 出 の 部		収 入 の 部		単位：円
費 要	元年度予算(円)	費 要	元年度予算(円)		費 要	30年度決算	費 要	30年度決算	
同窓会建設基金 一般会計へ繰出金	0	同窓会建設基金 一般会計より繰入金	0		同窓会建設基金 一般会計へ繰出金	0	同窓会建設基金 一般会計より繰入金	0	
記念行事準備金 一般会計へ繰出金	0	同窓会建設基金 利権	2,000		記念行事準備金 一般会計へ繰出金	0	同窓会建設基金 利権	2,817	
		記念行事準備金 一般会計より繰入金	500,000				記念行事準備金 一般会計より繰入金	500,000	
		記念行事準備金 利権	0				記念行事準備金 利権	178	
年度収入の繰越 同窓会建設基金	12,144,320	前年度繰越 同窓会建設基金	12,142,320		年度収入の繰越 同窓会建設基金	12,142,320	前年度繰越 同窓会建設基金	12,139,703	
年度収入の繰越 記念行事準備金	6,523,824	前年度繰越 記念行事準備金	6,023,824		年度収入の繰越 記念行事準備金	6,023,824	前年度繰越 記念行事準備金	5,623,658	
同窓会建設基金 支出合計	12,144,320	同窓会建設基金 収入合計	12,142,320		同窓会建設基金 支出合計	12,142,320	同窓会建設基金 収入合計	12,142,320	
記念行事準備金 支出合計	6,523,824	記念行事準備金 収入合計	6,523,824		記念行事準備金 支出合計	6,023,824	記念行事準備金 収入合計	6,023,824	
支出合計	18,668,144	収入合計	18,668,144		支出合計	18,166,144	収入合計	18,166,144	

令和2年2月14日(金) 昨年度実施されたメモリアルアルバムDVDのデザインコンテスト受賞者への副賞贈呈が行われました。毎年卒業生の記念アルバムとして制作・発行しているDVDのラベルデザインを学生のコンペで決定しています。



飯塚市楽市 CASA DOLCE

photo:koji okamoto(technistaff)



電気電子工学科 原谷 直美 教授 勤続 37年

今年度で定年退職を迎える事になりました。私が当時の第二工学科に赴任したのは37年前昭和58年でした。当時は、工業化学科・電気工学科・建築学科の3学科が存在し、丁度学科増が検討されている時期でした。昭和62年に産業デザイン学科と経営工学科が増設され、平成4年には大学院が設置されました。学科が増え、大学院ができたことで学生数が増え

永年にわたりご指導頂き誠にありがとうございました。

建築・デザイン学科 河上 嘉人 特任教授 勤続 31年

情報学科 塚田 春雄 教授 勤続 28年

情報学科 大木 優 教授 勤続 15年

経営ビジネス学科 肥川 絹代 教授 勤続 6年

令和2年 近畿大学 産業理工学部・九州短期大学 合同同窓会

日時 2020年6月6日(土)
総会 17:00／懇親会 18:00
(受付 17:30～)

会費 5,000円

会場 パドゥ・ル・コトブキ
(旧名 こつぶきいかん)
福岡県飯塚市片島1-7-62
(勝盛公園そば)
TEL.0948-22-5138

主催：近畿大学産業理工学部同窓会実行委員会
近畿大学九州短期大学同窓会実行委員会



重要なお知らせ

令和2年3月現在、コロナウィルスによる感染被害が拡大している状況です。今後の状況次第では、皆様の安全を考慮し、合同同窓会の延期等を検討しております。当同窓会HP又はFBページにて開催情報を随時更新します。必ずご覧ください。

同窓生・同窓会の活動は
ホームページとFacebookを
ご覧ください



同窓会
ホームページ
QRコード



同窓会
Facebook
QRコード

近畿大学産業理工学部 同窓会

検索



産業理工学部 学部長

井原 徹

近畿大学の人気はうなぎ登り(マグロ登り)となり6年連続大学志願者数日本一の栄冠に輝きました。是非とも近畿大学に入学したい、そして多くのことを学ぶとともに多くの事を身につけ4年後には、多くの先輩諸氏とともに

同窓会 会長あいさつ



昭和47年 電気工学科卒

川村 正美

同窓生の皆様におかれましては日頃より同窓会活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

令和元年9月19日(木)17時より筑豊ハイツにて古稀の同期会を開催しました。昭和43年に入学した我々3期生で、地元に残っている仲間から古稀の同期会をやるうという話が2～3年前から出始めました。退職して時間のある人も多く、中には体調を崩した人もいという話も聞こえてきて、元気に会えるうちに仲間と久しぶりに集い、楽しい一時を過ごしたいとの想いで開催の運びとなりました。会場の選定、交通の便の良い福岡が良いのか、母校のある飯塚がいいのではないかと等々の議論を重ねながら、楽しみが膨らむ中での準備でした。結論として、やはり飯塚で一泊で開催し

大学の校友の一員となり、社会に有用な人間になりたいと願う気持ちの表れの一つとなっているのではないのでしょうか。

2019年の4月の入学式時点はまだ平成の時代でしたが、次代になう新入生にたいしていち早く令和元年度入学生とすることを決定し近畿大学の中でも最初に行われた産業理工学部の入学式で、学長自ら銘々され発表を頂き新入生への大きな期待の表れと思われます。

2020年は東京オリンピック、2025年は近畿大学100周年を迎えます。そこで100周年を迎えるにあたり各種事業計画が示されるなか記念事業の一つに福岡キャンパス整備計画が明示され、産業理工学部、九州短期大学、附属福岡高校の三位一体とした構想も示されさらなる飛躍の2020年が始まります。

すでに関西を中心に「大阪のユニバ、といえば近大やろ!」、「万博と言えば、近大やろ!」のCMも広まり、福岡においても「福岡といえば近大福岡キャンパス!」と言われる2025年を目指して同窓会の皆様とともに最初の一步を進めて参りたいと願っております本年です。

ようという事になりました。

我々電気工学科3期生(昭和43年入学)は99名が入学、翌年1名の編入を含めた100名。その内87名が卒業です。今回は24名が参加。遠くは東京・埼玉・福井県からの参加もありました。また、恩師の松木通孝先生・宮長博昭先生・溝口武郎先生方にもご参加いただき誠に有り難うございました。

当日、ロビーでは、あちこちでグループができ再会を懐かしんでいましたが、48年も経つと風貌が変わっており誰が分らず「あれ誰や」「あそこに座とうと誰」といった会話があちこちで聞こえてきました。卒業以来初めて会う顔もあり、自己紹介無しでは顔と名前が一致しない人もいました。自己紹介では近況報告、苦労話、自慢話とそれぞれの空白の時間が徐々に埋まって行きましたが、時間が経ち過ぎて記憶が噛み合わない事も多々あり笑い声に包まれる場面もありました。

楽しい時間はあっという間にすぎ、懇親会の締めは応援団だった前田君と橋本君の演舞による「近大節」で無事に終了。息の上った両君、ご苦労様でした。当日帰宅する人も数名いましたが大半はそのまま筑豊ハイツに宿泊して酒盛り昔話に花を咲かせていました。

翌朝、解散時には名残惜しく連絡先を交換し再会を約束。「次は何時同期会をするとや」との声「次は来年6月の同窓会で会おう」との話で解散となりました。

同期の皆さん、元気でまた今年の同窓会で会いましょう!



梅花霜雪

Vol.23

近畿大学産業理工学部同窓会 発行

2020年4月

〒820-8555 飯塚市柏の森11-6 近畿大学産業理工学部内 TEL.0948-22-5655 FAX.0948-23-0536
✉ dousou@fuk.kindai.ac.jp 🌐 http://www.kindai-kyushu-dousoukai.jp

合同同窓会実行委員会 実行委員長あいさつ



平成21年

建築・デザイン学科卒業

春田 祐太郎

同窓会の皆様におかれましては、ますますご盛栄の事とお喜び申し上げます。この度令和2年度合同同窓会実行委員長を務めさせて頂きます春田 祐太郎と申します。現在は飯塚市で、株式会社 春田建設 代表取締役として経営をしております。若輩者ですがご指導ご鞭撻の程よろしくお願いします。

私は2016年の産業理工学部創立50周年

に参加した事をきっかけに、恩師である金子先生からの勧めで実行委員会に参加致しました。今回実行委員長の任を拝命するに際し、テーマを考えました。それは「新しい発見」です。同じ大学で4年間学んだ仲間達や同窓生が社会の荒波に揉まれて健闘している中で、皆が年に1回集う貴重な機会をもっと有意義にしたい。私自身の話で恐縮ですが、当時学科が違って知る機会の無かった同窓生と懇親会を通じ、今では酒を交わし本音を語れる良き友人となりました。この出逢いに感謝しております。懇親会に参加する動機は、新しいビジネスチャンスや、新しい出逢いなど何でも良いのです。皆様にとっても「新しい発見」が得られる懇親会にしたいと思っております。是非お誘い合わせ上ご来場ください。実行委員会一同、心よりお待ちしております。

最後に、大阪の近畿大学本校は2025年に創立100周年の節目を迎えます。我々産業理工学部同窓会も8年後の2028年に創立50周年を迎えます。同窓会を今以上に盛り上げるためにも、これから先の未来を見据えた最初の懇親会と位置づけて務めさせて頂きます。皆様のご協力、ご助力を何卒よろしくお願い致します。